

様式2

平成30年度 生徒自ら行う学習環境整美事業実績報告書

平成30年12月7日

高校教育課長 様

下高井農林高等学校長

下記のとおり事業を実施しました。

記

1 実績内容

事業名	車両系建設機械 実技練習場整備
実施主体名	農業機械
実施人数（生徒）	17名
”（保護者）	
”（職員等）	3名
実施日	12月6日
事業内容	昨年より旧体育館の跡地を機械系資格の各種練習場としているが、車両系建設機械のドラグショベル（バックホウ）の実技検定場がないため、校外の場所をお借りして検定を実施している現状である。 このため今年度は碎石を購入させていただき、校内で操作練習・実技検定ができるよう、生徒の重機操作の練習と合わせて実技練習場を整備した。

2 実績額 43,200 円

（購入品目）

※添付書類で明細が分かる場合は省略可。

品名	規格	数量	単価	金額
再生碎石	RC40	12.2 m ³		
別途請求書参照				

3 実施成果の公表方法・時期

事業の様子を記録し、ホームページで公表

◎留意事項

- ・事業が複数ある場合は、1事業ごとに報告書を作成してください。
- ・請求書、実績写真（実施前、作業中、実施後の状況のわかるもの）、付表を添付してください。

担当者（職・氏名）教諭（実担）渡辺 正樹

学校番号 4

下高井農林 高等学校

様式2の付表

○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取組み等）の状況



実習練習場を使用した資格取得



採石での掘削作業

今年度は生徒19名が車両系建設機械運転技能講習の資格を取得した。

○事業を実施する上での問題点

実施時期が遅れてしまった事により、練習の回数が少なくなりました。当初予定していた数量より購入できた採石が少なかったため、練習場の大きさが小さくなりました。

○今後、本事業に要望すること

生徒自ら学習環境を整備したことにより、意欲的に学習に取り組めた。このような経験を生かして学習への取り組みを一層向上させたい。今後も本事業の継続をお願いするとともに予算の増額をお願いしたい。